



新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難所の開設について

富津市では、発生のおそれがある、又は災害発生時における新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難所の開設に万全を期することを目的に3密（密閉・密集・密接）を避け、可能な限り感染リスクを低減するため、次の対応を行います。

1 対応の概要

(1) 避難に関する市民への周知

ア 「危険な場所にいる人は避難が原則」を基本とし、安全な場所にいる人まで避難する（避難所に行く）必要はなく、自宅、親戚・知人宅や車中泊など各自で安全が確保できる場合には、感染リスクを低減するため避難所以外の避難を検討してもらいます。

イ 土砂災害、洪水など、自宅が安全かハザードマップで日頃から確認するよう周知します。

ウ 避難所へ避難する際はマスクの着用、体温計、消毒液など感染予防に必要と思われる物の持参をお願いします。

(2) 開設する避難所の優先順位の見直し

優先的に開設する避難施設を8から10施設に増やし、また、より広いスペースや区分された空間を確保するため閉校した学校も避難所として開設します。

(3) 避難者の受付

受付前に手洗い、消毒及び検温をお願いします。この際、受付の職員についてもマスク等の着用や消毒について徹底して対応します。

(4) トリアージ

受付エリアにおいて、「せき・鼻水・のどの痛み・頭痛・倦怠感・胸痛・息苦しさ・味覚嗅覚障害」などの症状について確認させていただき、「健康な方」、「症状はないが疑いのある方」、「症状のある方」に分けます。

(5) 「症状はないが疑いのある方」、「症状のある方」への対応

教室など個別の部屋へ誘導します。

(6) 避難スペースの確保

1～2人のスペースを1.8m×2.7mを基本に家族単位とし、間隔を2m離します。

2 優先的に開設する避難所

富津地区	大佐和地区	天羽地区
富津公民館 富津中学校 (体育館、武道場)	中央公民館 旧佐貫中学校	市民会館、旧天神山小学校 旧竹岡小学校、旧金谷小学校 旧天羽東中学校 関豊ふれあいシニア館